

提 言 書

令和5年4月26日

小松島市長 中山 俊雄 様

日峯大神子広域公園（脇谷地区）
施設整備計画再検討専門会議
会長 山中 英生

令和3年10月12日付けで委員としての委嘱を受けました日峯大神子広域公園（脇谷地区）施設整備計画再検討専門会議において、慎重な議論・検討を重ねることにより、徳島東部都市計画公園事業9・6・1号日峯大神子広域公園（以下「本公園」という。）内にある金長狸伝説をモチーフとした施設（以下「金長さん」という。）のあり方と本公園の施設整備計画をとりまとめましたので、つぎのとおり提言します。

金長さんは、都市公園法に規定する公園施設のうち、「教養施設で政令で定めるもの」として、本公園内の現在地に存置（保存）し、それに伴う現行の施設整備計画の一部見直しについて、その方針を決定しました。

つきましては、この提言における事項が今後の施設整備に反映されるとともに、適正な情報公開のもと、市民の十分な理解を求めたうえで、本公園が整備されることを期待します。

記

1. 報告事項

本公園内にある金長さんは、昭和31年に市内商工業者の協力を得て現在地に建設され、後にアニメ映画や漫画の舞台にもなるなど、建設から今日に至るまで市内外の多くの人に親しまれてきました。このような背景から、本公園の整備にあたっては、金長さんの存続を求める多くの署名が全国から寄せられました。

こうした小松島市の貴重な資源である金長さんは、地元関係者等からのご意見をいただいたうえで、法的観点やまちづくりの観点から検討を重ね、都市公園の効用を全うする公園施設として現在地に存置（保存）し、それに伴い施設整備計画を一部見直すことが令和3年3月小松島市議会において決定されました。

これを受け、本公園が、ポストコロナ時代においても、都市公園の多様なストック効果が発揮できるよう整備計画を見直すにあたり、専門的な見地及び市民の立場から幅広く意見を求めるため、令和3年10月12日に本会議が設置され、令和4年10月27日までに2回の会議を開催しました。

会議においては、都市計画、景観デザイン、建築、防災、歴史・文化、商工など各分野に造詣の深い委員により、施設整備計画の一部見直しについて、議論・検討を重ねました。

2. 決定事項

金長さんは、都市公園の効用を全うするため、教養施設（体験学習施設）として、本公園の現在地に存置（保存）し、金長さんを核として、その周辺を文化・教養エリアとするとともに、それに伴う施設配置計画及び動線計画の一部について、見直しを行いました。

また、高台広場エリアに配置する施設（建築物）のランドデザインについて、方針を決定しました。

（1）施設配置計画の一部見直し

施設配置計画は、現行計画にある「芝生広場エリア」、「高台広場エリア」、「健康エリア」、「多目的・運動広場エリア」、「自然ふれあいエリア」、「エントランスエリア」、「駐車場エリア」に「文化・教養エリア」を加えた構成とし、各エリアごとの施設配置の方針を下記のとおり見直します。

【方針】

文化・教養エリア	<ul style="list-style-type: none">・金長さん周辺を体験学習ゾーンと位置づけ、文化・歴史に関するストーリー性を持たせることにより、体験しながら学習できる場とする。・金長さん周辺の工作物、水路等を存置することで、現存する佇まいを残す。・「文化・教養エリア」から「高台広場エリア」への導線として、金長さんからの景観の連続性に配慮し、散策路を整備する。・金長さん周辺は、公園利用者の憩いと安らぎの場となるよう芝生を配置する。 <p>【導入施設】</p> 水景施設、水汲み場、四阿
エントランスエリア	<ul style="list-style-type: none">・公園全体の景観との一体性を確保するとともに、四季のうつろいを感じることができるよう、植栽を配置する。・金長さんへの導線として、散策路を整備する。 <p>【導入施設】</p> 金長さんや狸文化の案内施設、散策小路、ハナミズキの植栽
駐車場エリア	<ul style="list-style-type: none">・公園施設の安全・安心な利用と利用者の増加を図るため、市道を挟んだエントランスエリア南側にも駐車場を設ける。・金長さん西側駐車場について、「エントランスエリア」からであった車両進入路を南側に位置する市道からとする。 <p>【導入施設】</p> 新たに駐車場を設ける。
芝生広場エリア	<ul style="list-style-type: none">・ステージは、イベント時などの利用を想定して配置を計画していたが、「多目的・運動広場エリア」でステージの機能を確

	保できることや近隣にある小松島ステーションパークのステージを活用できることから、ステージの配置を見直し、広場として多目的に活用できるスペースを確保する。
高台広場エリア	<ul style="list-style-type: none"> 公園利用者が高台広場に登った先で、視線を誘導できる施設を配置する。 【導入施設】 案内サイン

(2) 動線計画の一部見直し

別紙図書のとおり。

(3) 高台広場エリアの施設のランドデザイン

高台広場エリアに配置する施設（建築物）については、公園全体の意匠に馴染むデザインとする。

【方針】

施設の用途・デザイン	<ul style="list-style-type: none"> 常時は備蓄品の保管場所、災害時は救援活動拠点とする。 公園全体の意匠と調和するような色調とする。
------------	---

3. 今後の留意事項

本公園施設の整備にあたりましては、下記の事項について十分に検討・検証することを要望します。

(1) 文化・教養エリア

- 金長さん前面の車道を含めた動線上の舗装材料については、意匠性や耐久性を考慮して検討すること。

(2) 高台広場エリア

- 高台広場の防災倉庫は、平常時・災害時において、関係計画に基づく利活用方針に沿った施設規模とすること。

(3) 案内サイン

- 本公園の利用者が被災した際に、一時避難場所として利用できる施設の誘導や津波想定の高さを示すサインを配置すること。
- 本公園だけでなく、市内の回遊性向上に寄与するような案内サインについても検討すること。

(4) 維持・管理

- ・本公園の維持・管理も考慮した植栽計画とすること。

《提言図書》

- ・日峯大神子広域公園（脇谷地区）施設整備計画について（A 3、4 頁綴）
- ・動線計画について（A 3、1 頁綴）
- ・高台広場エリアの施設のランドデザインについて（A 3、1 頁綴）
- ・参考資料（A 3、4 頁綴）

以上

日峯大神子広域公園（脇谷地区）施設整備計画再検討専門会議

■第1回会議

- 【日 時】 令和3年10月12日（火） 午後2時から
- 【場 所】 小松島市生涯学習センター市立図書館3階 視聴覚室
- 【内 容】 ・整備計画の見直しについて
- ① 見直しの経緯について
 - ② 現計画について
 - ③ 配置計画等について

■第2回会議

- 【日 時】 令和4年10月27日（木） 午前10時から
- 【場 所】 小松島市生涯学習センター市立図書館3階 視聴覚室
- 【内 容】 ・第1回会議の意見の取りまとめについて
- ・整備計画の見直しについて
 - ① 金長狸伝説をモチーフにした教養施設の存置（保存）について
 - ② 金長狸伝説をモチーフにした教養施設を核とする配置計画（案）について
 - ・高台広場エリアの施設のランドデザインについて
 - ・都市計画事業の変更（案）について

日峯大神子広域公園（脇谷地区）施設整備計画再検討専門会議 委員名簿

	氏 名	所属・役職等	備考
会 長	山中 英生	徳島大学教授（都市交通計画）	学識経験者
副会長	坂口 敏司	阿波のまちなみ研究会 代表幹事（建築・景観）	建築・景観
委 員	小川 宏樹	徳島大学教授（建築計画）	学識経験者
委 員	金井 純子	徳島大学助教（地域防災学）	学識経験者
委 員	森田 椋也	徳島大学講師（社会基盤）	学識経験者
委 員	森脇 佳代子	小松島市文化財保護審議会委員（史跡・書跡）	学識経験者
委 員	樫原 敏之	公益社団法人徳島県建築士会 小松島・勝浦地域会 会長	建築・景観
委 員	敷島 知恵子	小松島商工会議所 常議員	商工業

以上 8 名